



令和4年2月1日発行

編集・発行：地区社協広報部

事務局：遠石市民センター内

TEL 22 - 0442

さ さ え



いあつれい

遠石地区社会福祉協議会

会長 杉谷 一則

年が明けて約一カ月が過ぎようとしています。皆様、どのような心境で令和4年を迎えられたでしょうか。昨年度も新型コロナウイルス感染症に悩まされた1年でした。多くの方はワクチン接種を受けられたことでしょうし、3密を避け我慢の日常生活を送られたことと思います。その成果か昨年11月頃より感染者が全国的に激減し、少しずつ我慢を緩めてもいいのかなと久しぶりに感じる事ができました。

しかしそれも束の間、アフリカ大陸からの変異種「オミクロン株」の脅威がまた迫りつつあり、感染者がいつ増加するのか、規制に縛られる生活がまた始まるのではないだろうかなど、負の考えが頭に浮かんでしまいます。コロナの無かった頃と変わらぬ生活に戻るのは、もう少し時間が必要かもしれません。この2年間で培った「忍耐」と「工夫」で今後も前を向いて生活していきましょう。

最後に、毎年3月開催の70歳以上のひとり暮らしと75歳以上のふたり暮らしの方を対象とした「慰安会」(昨年はコロナの影響で中止)は昨年同様コロナ情勢が不安定で準備が進まない状況から中止の決定をいたしました。ご理解いただきますようお願いいたします。

「万葉マーケット」が開催されました。
令和3年11月13日(土) 遠石市民センターで
たくさんの来場者が来られた中、岐陽中学校の生徒さんと
合同で「もちつき」を行いました。



「遠石のいーばしょ おとなりさん」

遠石のいーばしょ「おとなりさん」は全世代を対象とした地域食堂で、遠石地区の行事と調整しながら1、2ヶ月に1度（基本日曜日）市民センターをお借りして約160食のお弁当を作り、高校生以下は無料、大人は300円でお持ち帰り頂いております。

主としてフードバンクを介して頂く食材、沢山の御寄贈を使わせて頂きますが、山口県・周南市・遠石地区の団体からの助成金で会を運営しています。高校生、大学生を含む20人あまりのボランティアスタッフが休日の貴重な時間を使って、この地域食堂を支えています。

現在はコロナ感染防止の観点からお弁当をお持ち帰りいただいておりますが、本来はその場で食事を召し上がっていただく中で様々な世代の方との交流をしていただくことがこの地域食堂の大きな目的です。

スタッフ一同その日が早くやってくることを心より願っております。

現在コロナ感染拡大防止のため開催を中止しております。次回の開催は未定です。



「遠石のいーばしょ おとなりさん」の様です。令和3年度は、プレ開催を含めて5回実施され、いずれもたくさんの方が来場されました。

6月27日（日）プレ開催

7月25日（日）、10月17日（日）、

11月28日（日）、12月19日（日）



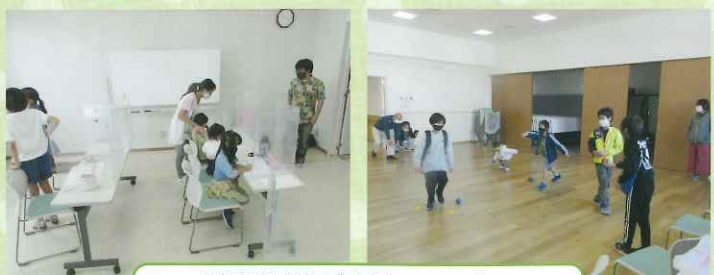
調理実習室 / おいしそうなお弁当！



受付 / ロビー 大勢でにぎわいました



期限間近の食品配布 / お弁当の配布



学習と遊び交流コーナー

「遠石お助け隊 ネコの手・マゴの手」

「遠石お助け隊 ネコの手・マゴの手」は、家族が近くにいらっしゃらない高齢の方などが生活上でお困りの事を、近所の方やお助け隊員の協力で解決しようと立ち上げました。お手伝いには少しばかりの料金を支払っていただくことでお互いの気兼ねを解消しようという考えから、内容によって金額は変わりますが有償としています。また、依頼の内容や状況によっては受付できないこともあります。関係機関や他団体をご紹介します。昨年12月時点で、ごみ捨て・買い物・部屋の掃除・窓ふき・カーテン着脱など高齢の方からの依頼5件に対処しております。

ご相談があれば、まず各地区の民生委員か福祉員をお願いします。



地域みんなでサポートします



高齢者や要支援者を対象とした有償ボランティアです。

【利用料目安】

30分 300円～1時間 500円程度

地域の方、近所の方が「遠石お助け隊」となって、支援を必要としている方々の日常生活をお手伝いし、高齢者や要支援者が安心して暮らせる社会にすることが目的です。

生活必需品の買い物



※上記の8つの作業以外についても、お気軽にご相談ください。

担当民生委員・福祉員

支援の申し込みやお問い合わせは、
各地区の民生委員・福祉員にご連絡ください。

遠石地区民生委員活動の紹介

遠石地区民生委員・児童委員協議会

会長 堺 辰美

今回は民生委員の活動状況を紹介したいと思います。

現在、遠石地区では主任児童委員 2 名を含め 18 名で活動しています。

民生委員の仕事で一番大変なのは毎年実施している高齢者実態調査票の作成です。

これはアンケート方式で記入して戴き、現状の体調や生活状況及び緊急時の連絡先を調査しています。対象は 70 歳以上の一人暮らしの方と 75 歳以上の二人暮らしの方たちです。

調査期間は 2 ヶ月程度かかり調査票は個人情報になりますので、大変気を遣う重要な仕事です。また調査票には強制力はないため、対象者の方にはコロナ禍ではありますが、対面によりアンケート趣旨と民生委員には守秘義務があることを説明し、ご協力を戴いています。

行事としては毎年秋口に実施している手作りのパンを 75 歳以上の一人暮らしの方に配布しています。これも結構大変な事業で、講師の方に厳しい指導をして頂き不器用な手先で悪戦苦闘しています。

一昨年はコロナウイルスの拡大により、手作りは出来ませんでした。昨年はコロナの影響を考慮し例年は 2 種類のパンのところをちょっと大き目のパン 1 個を 300 個作りました。

先生には無理を聴いて頂き、また毎年違うパンを考案して貰い大変感謝しています。

今後とも宜しくお願い致します。

長々と民生委員の活動状況紹介をしてまいりましたが、一番重要な仕事は、皆さんの抱える困りごとを行政に橋渡しすることと考えています。微力ではありますが、県・市主催の研修会に参加しスキルアップしていきますので、声を掛けて頂ければ助かります。

最後に民生委員は児童委員も兼務しているため子ども達の見守りも行っています。今流行の二刀流ということになりますが、自分達だけでは到底出来ません。遠石地区の社会福祉協議会、福祉員協議会、連合自治会並びに地域包括支援センター等多くの方々に協力を戴き成り立っています。

これからも各団体とも一致協力して安心・安全な遠石を目指して参りますので、宜しくお願い致します。



手作りパンづくり

令和 3 年 11 月 14 日 (日)
遠石市民センター実習室で行いました。
早朝から作ったパンは 300 個、
自分の担当地区の方に配りました。

